

プログラムの内容（生徒用ワークブックから抜粋）

学習の流れ

本授業では、環境問題と日常生活のかかわりに気づき、日常生活の中で自分ができること、家族でできることを選択し、自ら実践できるようになることを目的としています。よりよい生活の実現と持続可能な社会を目指して、工夫してみましょう。（ステップ0：20分、ステップ1-4：各50分）



ステップ	題材名	主な学習活動	課題
0	【事前】 家の電気・ガス・水道の メーターを読む	・電気、ガス、水道メーターの設置場所、メーターの数値の読み取り方を知り、記録できる。	・メーター読み取り報告シートの記入
1	【課題発見】 地球環境問題と省エネルギー の関係とは？	・家の中のどんなところでどんなエネルギーを使っているか、エネルギー資源や地球温暖化問題について理解し、自分たちの生活の中でできることをまとめることができる。	・メーター読み取り報告シートの記入 ・省エネ博士からの挑戦状の記入 ・新聞作成
2	【解決方法の検討と計画】 自分ができる省エネ行動は何だろう？	・もったいないエネルギーの使い方をしていないかどうか気づき、どのような使い方が省エネルギーにつながるのかを仕組みと合わせて理解し、省エネ行動を家庭や学校で実践する。 ・新聞作成のための調べ学習を通して、地球環境問題を掘り下げ、自ら省エネ行動の大切さに気づく。	・メーター読み取り報告シートの記入 ・省エネ博士からの挑戦状の記入 ・新聞作成 ・必要に応じて次週の予習
3	【課題解決に向けた実践活動】 省エネ行動を体験・実践してみよう ※いずれか1つ実施	<p><体験学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコクッキング:身近なカレーライスの調理をとおして、買い物、調理、片づけにおける環境に配慮した行動を理解する。 <p><実験></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保温・断熱実験:衣食住の中で熱エネルギーが果たしている役割に気づき、どのような対策ができるか理解する。 ・節電実験:照明や身近な家電製品の消費電力を計測することで、節電対策について理解する。 ・余熱活用実験:ホットケーキの調理実習を通して、熱を上手に活用する方法を理解する。 ・節水・節湯実験:上手な食器洗浄方法を体験し、水や湯、洗剤を上手に使う方法を理解する。 <p><疑似体験></p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコな買い物&調理ゲーム:環境に配慮した買い物と調理について、疑似体験を通して経験し、理解する。 ・省エネ行動トランプ:生活と環境とのかかわりから、家庭でできる省エネ行動を理解する。 ・エコな住まい方すごろく:住環境の機能や問題点を知り、生活の工夫や改善方法を理解する。 	・メーター読み取り報告シートの記入 ・省エネ博士からの挑戦状の記入 ・新聞作成
4	【実践活動の評価改善】 持続可能な社会に向けて発信しよう	・4時間の授業を振り返り、省エネ行動を実践することで、家庭の電気・ガス・水の使用量がどれくらい減ったかを確認する。 ・これまでの調べ学習を通じた、新聞を作成・発表し、お互いの理解を深めるとともに、自分の省エネ行動をコメントする。	・メーター読み取り報告シートの記入 ・省エネ博士からの挑戦状の記入 ・新聞作成